

令和7年度 都市政策部運営方針

部局名 : 都市政策部

部局長名 : 柏 宏典

基本方針（政策目標）

本市の都市づくりは、「泉大津市都市計画マスタープラン」「泉大津市立地適正化計画」等に基づき、頻発化する自然災害、激変する社会情勢に対応するため、また、心身ともに豊かな生活環境、持続可能な都市づくりをめざし、令和7年度においては、以下の事業に取り組みます。

- ① 市内の老朽化した公園施設をそれぞれの特徴を活かした魅力的な公園に再整備するため、穴師公園再整備第2期工事及び公園敷地内に認定こども園を整備する東港公園のリニューアル工事等を実施します。
- ② かつて賑わいのあった泉大津駅西地区の活性化を図るため、歩行者・自転車の安全性の確保、シーパスパークエリアへのアクセス向上、有事の際の避難路並びに、緊急車両通行路の確保等を目的に、都市計画道路泉大津駅前通り線の整備を進めます。
- ③ 市民が安心して暮らせる環境を構築するため、民間活力の導入を行い進めていく二田・寿市営住宅集約建替事業を、事業者と連携し円滑に推進します。また、虫取市営住宅において、『泉大津市公営住宅等長寿命化計画』に基づき、改良工事を実施します。
- ④ 頻発する大規模災害への備えとして、また、高度成長期以降に整備された多くのインフラの老朽化に対応するため、道路施設（橋梁、道路附属物、舗装等）の維持管理・更新に努めるとともに持続可能な維持管理体制の構築に向け、包括管理や広域連携の検討を進めます。
- ⑤ 自転車運転マナーの向上を図るため、引き続き市道南海中央線の自転車通行空間の整備を推進します。
- ⑥ 水道事業を取り巻く社会環境の変化や自然災害をはじめとする不測の事態にも的確に対応し、安全で良質な水を安定的に供給するため、水道施設の計画的整備・更新に努めます。

- ⑦ 納水人口の減少等による有収水量の減少、老朽化した配水管の更新事業や技術職員の不足等諸課題の解決策のひとつとして、大阪広域水道企業団との令和9年度の事業統合をめざして具体的な検討協議を進めます。
- ⑧ 近年の降雨状況や頻発する大規模災害、下水道施設の老朽化等を踏まえ、雨水ポンプ設備の更新、管渠の調査点検を進めます。
- ⑨ 将来にわたって安定した安全・安心な下水道サービスを提供するため、適正な使用料の徴収に努めるとともに、効率的な事業運営と計画的な施設整備を進めます。